

○選曲委員会 議事録：令和4年10月29日(土)20時半～21時

1 第49回定期演奏会

(1) 前半の選曲

チューバのある曲をすることが前提条件で、チューバのあるコンチェルト案のスコットランド幻想曲をパートに持ち帰って検討したが、面白味に欠ける、トロ・チューバは物足りないのでむしろ無い方が良いということで、コンチェルトをするなら他の曲（チューバ無し）のサン＝サーンスやブラームス、ブルッフが挙げられた。

しかし、それでは前提条件と合わないため、チューバがあり、音楽祭でも練習しているレプレをすれば、練習の負担も減り、より質の高い演奏ができるのではないかという意見が出され、協議した結果、マイスタジンガー、レ・プレリュードを選曲委員会の案とした。

以上